



2026 年 8 月 7 日
一般社団法人 日本最適化栄養食協会
理事長 伊藤 裕

「令和 8 年 熊本地震」による熊本県八代市への支援について

7 月 28 日（火）午後、酷暑が続く熊本県において最大震度 7 を観測する大規模な地震が発生しました。被災された皆様、ならびに関係者の皆様に、先ずは心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く関係者の皆様の安寧が取り戻されることを祈念申し上げます。

一般社団法人 日本最適化栄養食協会では、かねてより発災後に生じる栄養の偏りによる栄養課題の解決に向けた取り組みを推進してまいりました。その取り組みを通じて“災害支援食”として有用であるとの理解も広がり、現在は 4 つの自治体と災害発生時に“最適化栄養食”の手配を支援する災害協定を締結しております。

この度、熊本県八代市より食支援の要請をいただきましたので、“最適化栄養食”約 6,000 食を提供いたします。

当協会といたしましては、会員の皆様と力を合わせ、被災された方々や現地で支援活動をされている方々に対し、食を通じた支援に取り組んでまいります。

■「最適化栄養食」とは

最適化栄養食は、年齢や性別、生活習慣などに応じて、一人ひとりの状態に合わせて主要な栄養素がバランスよく適切に調整された食です。日本最適化栄養食協会では最適化栄養食の栄養設計を登録し、製品認証を行っています。

■「一般社団法人 日本最適化栄養食協会」について

年齢や性別、生活習慣など、一人ひとりの状態に合わせて主要な栄養素がバランスよく適切に調整された食を通じ、人々のウェルビーイング（身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること）に資することを目的とする協会です。2024 年 1 月に発災した能登半島地震においては、石川県珠洲市や穴水町を通じて認証製品による支援を行いました。

以 上

このお知らせに関するお問い合わせ先
「一般社団法人 日本最適化栄養食協会」
東京都渋谷区千駄ヶ谷三丁目 50 番 11 号
contact@saiteki-eiyo.org